

リノベーション まちづくり講演会 @加太線

ぼくらの、まちのコンテンツづくり

参加無料 要申込

2020/ **11/10** 火
19:00 ~ 21:00 (開場 18:30)

後日、アーカイブ
配信あり

河西コミュニティセンター 多目的大ホール
(和歌山市松江北2丁目20番7号)

今回の講師である東海林諭宣さんは、秋田県でグラフィックやWEBなど「まちのデザイン」に積極的に関わり、新たな人の流れを生み出すことで、エリアの魅力を作り出してこられたリノベーションまちづくりの先駆者です。

そんな東海林さんのお話をもとに、加太線沿線でのリノベーションまちづくりのヒントを探ります。

和歌山・加太線沿線を愛する方、観光・まちづくりに興味のある方、これからの加太線沿線を一緒に考えましょう。

LECTURER



(株) See Visions 代表取締役 / (株) Spiral-A 代表取締役
東海林 諭宣氏 Akihiro Shouji

1977年秋田県美郷町出身。

東京で就職し、その後秋田と東京の2拠点Uターン。2006年に秋田市にて「株式会社 See Visions」を設立。店舗、グラフィック、ウェブなどに関わるデザインや、企画・運営などを手がける。近年では「株式会社 Spiral-A」を設立し、秋田市中心部で飲食店「酒場カメバル」、「亀の町ベーカリー」、飲食雑貨店「亀の町ストア」を運営。自社が入居する2015年のヤマキウビルリノベーション事業を機に、2019年6月にオープンした「ヤマキウ南倉庫」など、エリアの価値を上げる活動を手がける。

*講演会後半には、東海林氏と株式会社ブルースタジオ大島芳彦氏とのトークセッションも行います。

講演会お申込み

申込締切：2020年11月9日(月)

リノベーションわかやまホームページ (<https://renov-w.com>) 内の講演会申込フォームから、必要事項を記入の上、お申込みください。または、裏面にある問合せ先(リノベーションわかやま事務局)まで、氏名・電話番号・メールアドレスを明記の上、メールまたはFAXでお申込み下さい。

※会場での参加・アーカイブ配信の視聴、どちらを希望される場合でも必ずお申込みください。

※アーカイブ配信を希望された方には、講演会終了後に記入いただいたメールアドレスへ視聴用URLをお送りします。



ACCESS

南海加太線
中松江駅より
徒歩3分。
会場へは、公共交通機関でお越しください。



リノベーションスクール@加太線 開催決定！

2021年1月15日（金）～17日（日）

リノベーションスクールとは、リノベーションを通じた都市再生手法を学びながら、実在する遊休不動産のリノベーション事業計画を作成する短期集中型のワークショップです。講師には、リノベーションまちづくり業界の先駆者たちが集結。少人数でのレクチャーやアドバイスを受けながら、リノベーションまちづくりの極意を学ぶことができます。最終日には作成した事業計画を対象物件を提供いただいた不動産オーナーに提案し、スクール終了後、事業化に向けて動き出します。今回のスクールでは、加太だけではなく加太線沿線の他のまちにも対象エリアを拡大して開催！「加太線沿線を盛り上げたい！」「新しいことを始めたい！」という熱い思いを持った皆さまのご参加をお待ちしております。

受講生募集

11月10日（火）募集開始予定！

詳細が決定次第、リノベーションわかやまホームページでお知らせします。



リノベーションスクール@加太線 対象物件募集

「リノベーションスクール@加太線」の対象物件となる遊休不動産を募集します。「所有する遊休不動産を加太線沿線のまちづくりにぜひ役立てたい！」という方はぜひご連絡ください。

《対象物件》

加太線沿線にある未利用・低利用の物件

《応募条件》

- ・リノベーションスクールの趣旨、取り組みを十分に理解し、参画できること
- ・最終日（2021年1月17日（日））の公開プレゼンテーションに参加できるとともに、開催期間中にヒアリング調査などに対して積極的に協力や参加ができること
- ・公序良俗に反するおそれのない個人又は団体、かつ物件であること
- ・暴力団もしくはその他暴力的団体の構成員、又は密接な関係でないこと

《応募方法》

以下の連絡先にお問合せください。

- 和歌山市都市再生課
TEL：073-435-1048 FAX：073-435-1117
- リノベーションわかやま事務局
（下記問合せ先）

《応募締め切り》

2020年11月30日（月）

なぜ、南海電鉄と和歌山市がリノベーションまちづくりを？

和歌山市は、増え続ける中心部の遊休不動産という課題に対し、公民連携のもと、リノベーションによるまちづくりに取り組み、一定の成果を上げています。

一方、南海電鉄では加太線の観光路線化・加太エリアの交流人口拡大を目指し、「加太さかな線プロジェクト」を実施しています。

これらの取り組みを一層推進すべく、2018年10月3日にリノベーションまちづくりにおける連携に関する協定を締結し、リノベーションまちづくりを通して、観光、産業、地域の振興等の各分野において相互に協力し合い、加太線沿線及び和歌山市駅周辺エリアの魅力創出・発信に積極的に取り組んでいくこととなりました。

南海加太線沿線ってどんなところ？

南海加太線は和歌山市にある紀ノ川駅～加太駅を結ぶ路線です。「加太さかな線」の愛称で親しまれ、2016年からは観光列車「めでたいでんしゃ」の運行が開始し、若い女性を中心に注目度が上昇してきています。

そんな加太線が走る沿線は、多くのサーファーが訪れる磯ノ浦や魚釣りのメッカである加太といったのどかな海辺のまちから、東松江や中松江など、工場地帯と共に発展してきた住宅街まで様々なエリアが広がっています。また、昔ながらの街並みが残る地域もあり、ノスタルジーな気分を味わえるのが特徴です。

お問合せ

リノベーションわかやま事務局（株式会社紀州まちづくり舎内）
TEL/FAX：073-425-8583 E-mail：renov.waka@gmail.com

〈HP〉 <https://renov-w.com> 詳しくはこちら〉
〈FB〉 <https://facebook.com/renovationwakayama>

